

4. 見学者の受け入れ

環境研では、行政機関、企業、教育機関、各種団体、個人からの要請に応じて、見学者の受け入れを行ってきた。また平成22年度からは国が進める「次世代エネルギーパーク」(新エネルギーをはじめとする次世代エネルギーを、多くの人が見て触れる機会を増やし、次世代エネルギーのあり方について理解を深めることを目的に、これらの設備が集積している地域に整備)に六ヶ所村が指定・参加することを契機に、協力機関として見学者の受け入れ(写真1、2)を行ってきた。

統計を取り始めた平成6年度から令和3年度までの見学者数の推移を表1に示す。施設整備・建設・竣工それらに伴うプロジェクト開始などが多かった平成10年代が見学者数が多く、その後は減少傾向が続いている。令和に入り、コロナウィルス感染症流行の影響もあり、年間400人程度で推移している。

なお、令和に入ってから来所者の傾向として、近隣の教育機関や全国各地のエネルギー関連の企業・団体などが多くを占めている。



写真1 北里大学からの見学



写真2 青森県立七戸高校からの見学

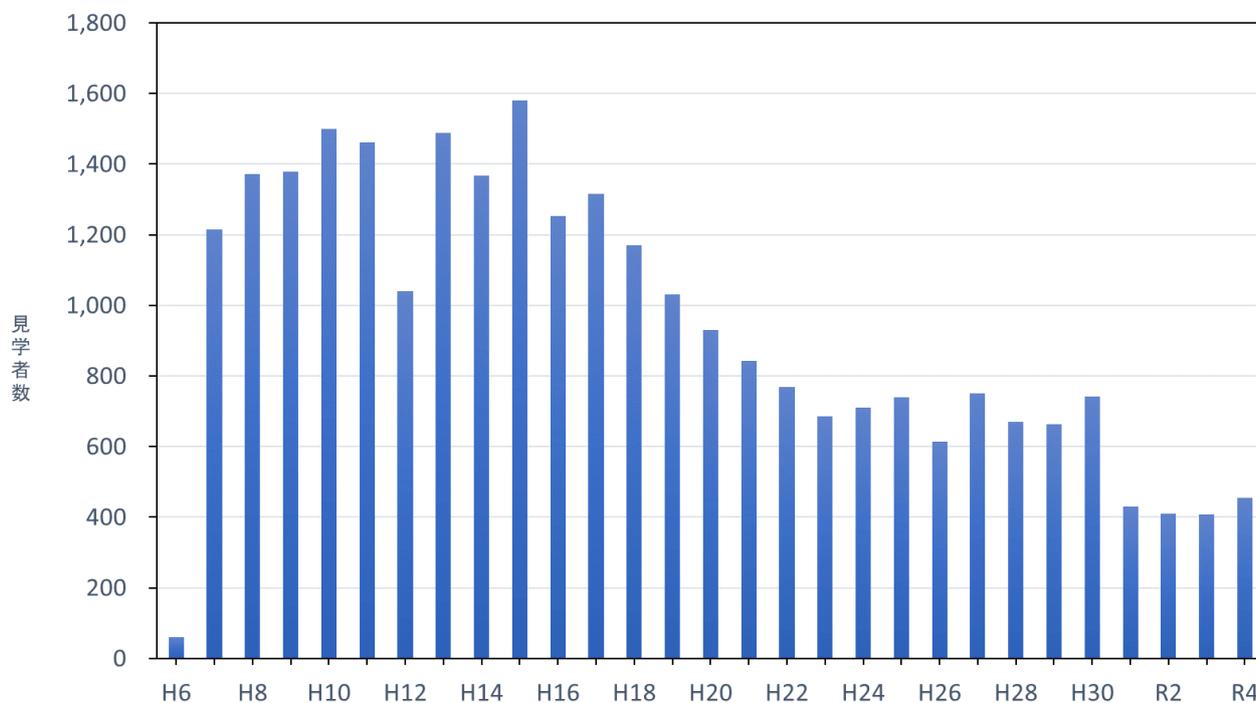


表1 平成6年度から令和4年度までの見学者数の推移